

「人」と「まち」をつなぐ



Ebino city Public relations

広 報

7

2014
JUL
vol.573

【特集】活用ください。登山・散策。パンフレット
えびのの高原の魅力が満載

今月の掲載記事

CIVIC NEWS

まちのわだい

Face 人 木下 幸夫さん・千代子さん

うまかもん「ジャガイモのかき揚げ」

◎えびの高原登山・散策パンフレット

韓国岳・甑岳・池巡り編

えびの高原・韓国岳・甑岳、池巡りコースをはじめ、えびの高原内の温泉施設などの情報がふんだんに掲載されています。※パンフレットは、無料です。市観光商工課、市観光協会、えびのエコミュージアムセンターに置いてあります。



アバダントしらとり郷土の森編

白鳥温泉上湯、下湯周辺に広がるアバダントのしらとり郷土の森。この1冊には、その魅力が余すことなく紹介されています。登山ルートの紹介はもちろん、散策した後の楽しみ情報などが掲載されています。※パンフレットは、無料です。市観光商工課、市観光協会、えびのエコミュージアムセンターに置いてあります。



えびの高原の魅力が満載 活用ください。登山・散策パンフレット 登山や散策のお供にどうぞ

山登りには最低限の準備を！

えびの高原は、韓国岳、甑岳、池巡りコースなど身近に大自然を感じることができます。より楽しく自然を堪能するためにも、ハイキングシューズなどを履き足元を固め、服装は、長袖、長ズボン、帽子を着用するようにしてください。

えびのエコミュージアムセンターでは、山登りや散策への出発の前に、気象情報やえびの高原内の見ごろの花など、旬な情報が確認できます。お気軽にお立ち寄りください。



えびのエコミュージアムセンター
自然解説員 渡邊俊輔さん

者には人気の韓国岳などが入山規制で登れなくなりました。このため、えびの高原を訪れる観光客が激減したことから、新たな魅力開発のために、平成24年度、市では、再び、多くの観光客にえびの高原に来てもらうため、甑岳登山道を整備しました。

甑岳の整備で、えびの高原の魅力は増したものの、市には、えびの高原の登山や散策の魅力伝えるためのパンフレットがありませんでした。全国各地から訪れる登山者や観光客からも「えびの高原を楽しみたい。登山・散策パンフレットが欲しい」などの問い合わせが多寄せられていました。

そのようなニーズに応えるため、また、貴重な観光資源を観光のまちづくりに生かすため、市では、えびの高原の魅力をつんだんに盛り込んだ登山・散策パンフレットを作成したもので

市では、平成24年度に「えびの高原・韓国岳トレッキング」、「甑岳トレイル、池巡り自然探勝路」、平成25年度に「アバダントしらとり郷土の森トレッキングガイド」の登山・散策パンフレットを作成しました。

霧島山の最高峰、韓国岳の裾野に広がる標高1200メートルのえびの高原は、日本初の国立公園に指定された歴史を有し、指定当時と変わらない四季の変化に富んだ雄大な自然を楽しむことができます。今では、全国各地より年間数十万人が訪れるほどの人気です。

登山や散策などが満喫できるえびの高原では、近年、「山ガール」と呼ばれる若い女性の登山者の増加や、健康志向・自然志向の人が増え、また、手軽にできる登山や散策は、中高年層の人にも人気があります。

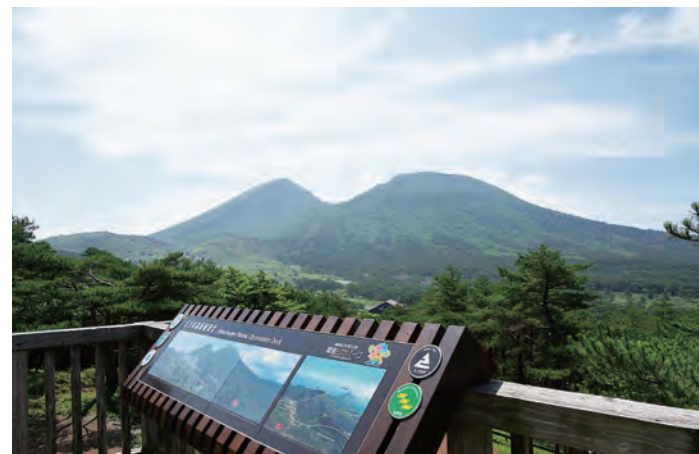
そういった中、新燃岳の噴火で登山

登山・散策パンフレットには、それぞれのルートの見どころや歩き方などがわかりやすく書かれています。

夏休みシーズン、この登山・散策パンフレットでえびの高原の魅力を再発見してみませんか。

※えびの高原での登山や散策の際は、貴重な植物などを踏み荒らさないように、ご注意ください。

☎ 市観光商工課観光係
35-1111 (内線331)



↑六観音御池側にある巨大杉
←韓国岳が一望できるえびの展望台



8月は人権啓発強調月間です

一緒に考えよう、障がい者の人権

市民の皆さんは、ノーマライゼーションという言葉を知っていますか。障がいのある人もない人も、地域社会の中で同じように暮らせることが当たり前（ノーマル）という考え方を「ノーマライゼーション」といいます。その実現のためには、取り除かなければならないさまざまな障壁（バリア）があります。使いつらい道路や施設などの「物理的バリア」や偏見や差別などの「心のバリア」などです。これらのバリアをなくすことを「バリアフリー」といい、障がいのある人だけでなく、高齢者や子ども等にも生活し



やすい環境を実現するために必要なことです。

●ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、低床バスや電車、缶ビールにつけられた点字、シャンプーとリンスを区別するためのシャンプー容器のよこに付けられたデコボコなど、すべての人にとって使いやすく、安全で分かりやすいことに配慮したデザインのことをいいます。

●一人ひとりを大切に

障がいとひとことだけでいいも、その状態はさまざまです。体の内部障がいや精神障がい、発達障がいなど見ただ目には分かりにくい障がいもあります。このような障がいのある人は、誤解を受けることも多く、つらい思いをしていることもあります。障がいについて正しく理解し、一人ひとりにあった対応をすること

が大切です。

●虐待に気づいたら通報を

障がいのある人への虐待は、介護疲れや家族関係、経済状況など、さまざまな原因が絡み合って生じています。対応が遅れると場合によっては命に関わる危険な状態になる恐れもあり、早期発見・早期対応が大切です。もし、虐待に気づいたら、早めの通報をお願いします。

☎市総務課人権啓発室
35-1111（内線350）

●相談窓口

【特設人権相談所】

市では、人権擁護委員による「特設人権相談所」を開設しています。相談は無料です。
【開催日】毎月第1水曜日
【時間】午前10時～午後3時
【場所】市役所本庁2階2-1会議室。

【えびの市障害者虐待防止センター】

市福祉事務所内には、えびの市障害者虐待防止センターがあります。障害者への虐待などに気づいたら、早めの通報をお願いします。
☎35-1111（内線261・266）

一部区間でコミュニティバスの乗降が自由に

フリー乗降の実証実験を実施

市では、8月から9月までの2か月間、西部地区コミュニティバスの一部区間で、フリー乗降の実証実験を行います。

平成24年度から行ってきた実証実験では、フリー乗降の実証実験が未実施でした。コミュニティバスの利用者からは、「バス停が遠い」、「荷物を待つ移動するのが大変」などの意見もありました。そのため、市では、安全が確保できる一部区間でフリー乗降の実証実験を行うものです。

フリー乗降は、市が指定するコミュニティバスの運行区間内であれば、自由に乗降ができます。フリー乗降区間は、交通量が少なく、比較的通しつよい、利用者の安全が確保できる場所を設定しました。

フリー乗降でのバスの乗り方

フリー乗降区間でバスに乗るときは、最寄のバス停の発

車時刻を参考に、余裕を持って、広い安全な場所ですべてください。コミュニティバスが来たときに、進行方向の左側で、はつきり手を挙げて乗る合図をしてください。

フリー乗降でのバスの降り方

フリー乗降区間でバスを降りるときは、降りたい場所の手前（約100メートル以上前）で、運転手に知らせてください。

※フリー乗降区間内であっても、信号、交差点、踏み切り、急な坂道、見通しの悪い道路、停車が困難な場所、その他交通状況により、停車できず、乗降できない場所があります。ご了承ください。

一般車両の皆さんへ

市コミュニティバスと車間距離を十分とって、追突事故防止にご協力ください。

☎市企画課政策係
35-1111（内線322）

○フリー乗降可能な区間図（フリー乗降期間は、8月～9月）



※フリー乗降区間で乗車する場合は、広報紙等で配布した時刻表を参考にしてください。
※時刻表については、市企画課、真幸出張所、バス車内に置いてあります。

CIVIC NEWS

市政ニュース

二俣川（池島川）の巻かやし井堰 市の有形文化財に指定

6月2日、二俣川（池島川）上流にある「巻かやし井堰」がえびの市の有形文化財（建造物）に指定されました。巻かやし井堰は、二俣川の護岸保護と川床の崩落防止、水路への水の取り入れ口として約220年～150年前に建造されたものです。現在においても強固な造りをしており、「先人の英知と技術力の高さが伺える貴重な建造物である」との文化財保存調査委員会の答申に基づき、えび



約220年～150年前に建造された巻かやし井堰

の市教育委員会が、市の有形文化財（建造物）として指定したものです。巻かやし井堰では、地域住民等による井ぞき周辺の清掃活動や敷石隙間の充填などの保全活動が定期的に行われています。巻かやし井堰は、地域住民一体となった取り組みなどにより、後世に伝えるべき財産として、残していくための努力がされています。

☎ 35・2268
市社会教育課文化係

県職員5人に併任辞令を交付 税の徴収で県と協力

市では県と協力して、税の収納対策に取り組む「併任人事交流制度」に取り組んでいます。6月24日、県職員5人に平成26年度の併任辞令が交付されました。併任人事交流制度は、市から併任辞令の発令を受けた県職員が、徴収事務に従事するものです。県職員と市職員相互の徴収技術の向上を図り、税の収納率の向上と税収の確保を目指します。市では、悪質な滞納者への



県と研修会や実習などを行い徴収技術の向上を図ります

タイヤロックや預貯金の差し押さえを集中的に行い、収納率の向上に成果が出ています。今年度もすでに30件以上の差し押さえを行っています。4月には、市では初となる県と合同の公売会を行い、その売却代金を市税に充当しました。税の滞納解消は、公正・公平性を確保するうえで、何よりも大切なことです。市では県と協力し、厳正な姿勢で滞納の解消に努めます。

8月1日からは水色の保険証 保険証が新しくなります

8月1日から国民健康保険（国保）の保険証が変わります。加入者には、7月下旬に郵送します。

8月1日から使える新しい保険証は水色です。保険証が届いたら、台紙からゆっくりはがしてください。現在のエンジ色の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月からは新しい保険証を使用してください。

届いた保険証の記載内容に誤りがある場合は、市健康保険課まで連絡してください（学生用保険証の申請をしている人は除きます）。

国保の加入者が社会保険等に加入した場合（被扶養者も含む）は、国保の喪失手続きが必要です。

社会保険に加入した場合などは、国民健康保険証と職場から交付された保険証を持参のうえ、手続きを行ってください。

☎ 35・1111（内線273）
市健康保険課医療保険係

① 7月下旬に封書が届きます。



② 封を開け、タテミシンでゆっくりはがしてください。



8月は、自治会加入強化月間です 推進しよう自治会加入

8月は、自治会加入強化月間です。加入強化月間は、自治会への加入を自治会と行政が一緒になって推進するために定められたものです。期間中、チラシ配布やのぼり旗を立てるなど自治会加入を促進します。

少子高齢化が進む中、一人暮らしの高齢者の増加や、核家族化の進展などにより、個人や家族だけでは解決できない問題が、ますます増えてきています。災害など「いざというとき」には、自治会の役割・地域との絆が非常に重要になってきます。

自治会では、地域に住む一人ひとりが自分たちの地域のことを考え、住む地域を、より快適で住みよい環境にするために、お互いに協力し合い、安心安全なまちづくりをめざして、防災・防犯、環境美化、住民間の親睦・交流など市民生活に密着したさまざまな活動を行っています。

自治会への加入を促進するためには、自治会に入りやす

い環境づくりが重要です。日ごろの近所づきあいなど地域で自治会に入りやすい環境づくりを心がけましょう。

住民間の親睦や交流を図るため、自治会での活動には、積極的に参加しましょう。自治会に入りたいという人がいる場合は、居住する地域の自治会長に連絡してください。自治会長の連絡先などがわからないときは市民協働課市民協働係までご連絡ください。

☎ 35・1111（内線352）
市民協働課市民協働係





知事とのふれあいフォーラム

県政、市政について考える

6月26日、市文化センターで「知事とのふれあいフォーラム」が行われました。フォーラムには、えびの市商工会など27団体27人が参加。参加者は、県政やえびの市の課題について県知事と意見交換を行いました。

このフォーラムは、県知事がさまざまな分野、世代の人と意見交換を行うことを目的に県内各地で行われていきます。参加者は、県政への疑問や要望などを直接、県知事と交わしました。



えびの市の父に花束を贈呈

父の日に感謝を込めて

6月16日、えびの市地域連絡協議会の代表4人が、市長を訪ねた。6月15日の父の日にあわせ、市長と教育長に花束を贈呈しました。

花束の贈呈は、同協議会が市長と教育長をえびの市のお父さんと見立て、毎年行っているものです。

同協議会会長の春口貞子さんは、「いつも笑顔で頑張っている市長さんに、感謝しています。これからも、体を大切に頑張ってください」と花束を贈呈しました。

6月6日、えびの市酪農青年女性部の代表3人が市長を訪ね、牛乳消費拡大のPRを行いました。

宮崎県酪農青年女性連絡協議会では、「6月第3日曜日の父の日に、牛乳を贈ろうキャンペーン」を行っています。同部は、市長に

牛乳30パックを贈り、消費拡大を願う、牛乳で乾杯をしました。

小多田秀次部長は「牛乳の消費拡大のために、4月から道の駅えびのソフトクリームに地元産の牛乳が使われています。とても好評です」と話していました。

牛乳を贈ろうキャンペーン

父の日に牛乳(ちち)を



6月25日、えびの市地域おこし協力隊員2人(山田知広隊員、浅野和隊員)が飯野高校を訪問。同校総合コース2年生40人に、地域おこし協力隊員として、えびの市に移住してきた経緯や市内での活動内容などを講話しました。



飯野高校で地域おこし協力隊隊員が活動発表

地域おこしの活動を学ぶ

この講話は、隊員の話を生徒が聞くことで、市の現状や地域一体となった活動の重要性を理解してもらおうと、地域学習の時間を活用して行われたものです。

生徒たちは、真剣なまなざしで隊員の話聞いていました。



法務大臣のメッセージを代読

犯罪のない地域社会を

6月24日、えびの地区保護司会の9人が市長を訪ね、会長の友清徹也さんが法務大臣の「社会を明るくする運動」のメッセージを代読しました。

社会を明るくする運動とは、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。今年で63回目を迎えます。

7月7日には、市内各地で社会を明るくする運動の啓発活動が行われました。



5人の先生に委嘱状を交付

指導力の底上げをめざす

6月19日市役所本庁で、5人の教諭に「えびの市スーパティーチャー」の委嘱状が交付されました。

これは、市内でも特に高い指導力を有する主幹教諭・教諭をスーパティーチャーとすることで、授業での工夫や児童生徒をひきつけるノウハウを発信し、市内の教職員の指導力の底上げを行います。

委嘱を受けた原田康徳さん(加久藤中)は、「市内教職員の指導力向上に励んでいきます」と話していました。



北きりしまの魅力を発信

「農家民泊が農業・食料・命の大切さ、田舎の良さを知る機会になれば」と話すのは、北きりしま田舎物語推進協議会民泊担当副会長を務めている木下幸夫さん（上大河平）です。

同協議会は、グリーンツーリズム（農山漁村で自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動）を通じて、北きりしまの魅力を多くの人に知ってもらおうと、北きりしま地域（えびの市、小林市、高原町）の農家を中心に、平成18年に設立されました。現在、えびの市では、14軒の農家が加入しています。14軒の農家では、田舎体験や農業体験など各農家の趣向をこらした体験ができます。

平成25年度から、本格的に始まった農家民泊。主に都市部の修学旅行生を受け入れていきます。「昨年、えびの市では、4校を受け入れました。今年は、7校を受け入れていきます。私の家では、そのうちの6校を受け入れました」と幸夫さんは話します。

体験をつづいて深まる絆

「前からグリーンツーリズムに興味がありました。退職後、同会に加入し、農家民泊を始めました」と幸夫さん。「農家民泊にきた子どもたちは、本当に元気がいいです。いつも子どもたちにパワーをもらっています」と

妻の千代子さんは話します。

木下さん宅の農家民泊では、さつま芋植え、ピザづくり、田舎料理づくり、昔の生活体験などができるそうです。「3月から5月には、竹の子掘りをやっています」と幸夫さん。「普段、あまり料理を作らない子どもたちは、料理づくりをととても喜んでくれます」と千代子さんは笑顔で話します。

木下さん宅に限らず、各農家では、子どもたちを本当の家族のように迎え入れているそうです。「中には、私たちのことをお父さん



農家民泊の魅力を伝えたい

お母さんと呼ぶ子もいます。別れの際、子どもはもちろん、先生まで一緒になって別れを惜しんでくれます」と千代子さん。「ここでの体験をきっかけに、子どもたちに『将来、えびのに住みたい』と思ってほしいですね」と幸夫さんは話します。

農家民泊の輪を広げたい

「農家民泊をすることで、2人の楽しみが増えました。いろいろな人との出会いがある農家民泊を末永く続けていきたいです」と木下さん夫婦は口をそろえて話します。

幸夫さんは、「現在、入村・退村式は、小林市で行っています。それを1校はぜひ、えびの市でやってみたいです。しかし、えびの市では、受け入れ農家が少なく、できないのが現状です。えびの市で入村・退村式を行うには、受け入れ農家を増やす必要があります。農家の皆さん、ぜひ、農家民泊を始めませんか」

農家民泊に、興味のある人、やってみてほしいと思う人は、同協議会事務局（☎22・3020）までご連絡ください。

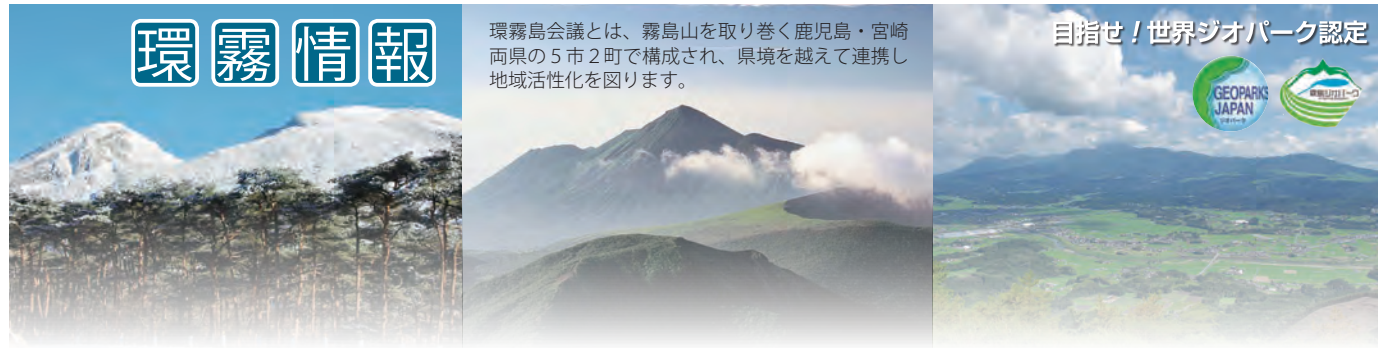


Profile
 きした・ゆきお・ちよこ
 /上大河平/68歳・65歳
 歳/趣味:夫婦一緒に、田畑や竹林の管理、野菜づくり

環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



アイランドポピーと夷守岳



100万本のコスモスと夷守岳

環霧島探訪

6月号から「霧島七景」と題し、環霧島圏域の「霧島山絶景ポイント」などをリレー形式で紹介しています。今月は、小林市です。

眺める場所によって姿を変える霧島山。小林市内にも絶景ポイントがたくさんありますが、「どこから眺める霧島が一番いいか？」という答えには諸説あります。今回は、環境省「自然公園功労者環境大臣表彰」を受けた自然公園指導員の樋ノ口正光さん（63歳 小林市）に、「どこから見る霧島が一番好きか」を伺いま

した。答えは、「生駒高原から眺める夷守岳」でした。夷守岳の魅力は何と言ってもその形の美しさ。特に生駒高原付近から眺めれば絶景で、「生駒富士」とも呼ばれています。霧島連山の中でも小林のシンボルともいえる、地域住民からは「南山」と呼ばれるなど親しまれています。樋ノ口さんは、「霧島連山の中で一番形のきれいな山だと思う」とその魅力を語りま

四季の花と夷守岳を楽しめる。小林市の生駒高原からは、夷守岳を背景に四季折々の花も楽しむことができます。春には菜の花やアイランドポピーが一面を彩り、秋には約100万本のコスモスが高原を埋め尽くします。

家庭教育学級通信

加久藤小学校の家庭教育学級を紹介します。

加久藤小学校家庭教育学級「ふじのわ」では、今年度も、加久藤中学校と連携し、学級活動の合同開催を計画しています。

5月には、保健学習（専門医による「小児のスポーツ障害」）を開催しました。講話では、子どもの体の不調や成長過程での体の変化に対する気付き、それに対応する際の保護者としての心構えなどを学ぶことができました。今後、視察研修や子どもも参加できるニュースポーツ体験など

も合同で開催する予定です。小・中学校合同で活動することのメリットの一つとしては、保護者同士が学年の枠だけでなく学校を越えて交流したり、子育てや家庭教育について学んだりする場として期待できます。特に小学校から中学校に進学する際は、子どもだけでなく保護者も分からないことが多いと思います。早い時期から小・中学校の枠を越え、学校や保護者同士が情報交換できる場としても、小中合同での活動は有意義なものとなるのではないのでしょうか。



小中合同保健学習「小児のスポーツ障害」



加久藤小学校家庭教育学級長 竹中 康代さん



今月紹介するのは、地域支え合い事業で作った「ジャガイモのかき揚げ」です。ジャガイモのかき揚げは、ジャガイモのホクホクとした食感とところものサクとした食感が絶妙な一品です。調理の際、ジャガイモとニンジンでできるだけ細く切った方がカラッと早く揚がります。また、お好みで、ころもに使う卵の量を増やすことで、柔らかく、ふっくらとしたかき揚げになります。調理のポイント、具材を揚げる時、焦がさないようにすることです。揚げ色を見ながら揚げる時間を調整してください。



ジャガイモのホクホクとした食感が絶妙な一品

今月の一品 ジャガイモのかき揚げ

Recipe レシピ

【材料】

ニンジン1本、ジャガイモ1個、ニラ2〜4株、塩コショウ適宜、揚げ油 適宜、ころも(小麦粉1/2カップ、卵+冷水[合わせて]1/2カップ)

【作り方】

- ①ニンジン、ジャガイモをせんざりにする。ニラは食べやすい大きさに切る。
- ②切った材料をボウルに入れ、全体に塩こしょうをして混ぜてなじませる。
- ③揚げ油を熱し(約180度)、その間にころもをつくり、②を入れ、混ぜ合わせる。
- ④油が熱したら、③を揚げる。



【紹介者】上上江コスモス会の皆さん

信号機の意味を再確認



信号を守り、周囲の安全を確認して、事故を起こさないようにしましょう。

【青色の灯火】

- 歩行者は、進行することができる。
- 自動車、原動機付自転車は、直進、左折、右折ができる。

【黄色の灯火】

- 車両、路面電車は、停止位置を越えて進行してはならない。＊安全に停止することができない場合を除く。

【赤色の灯火】

- 車両等は、停止位置を越えて進行してはならない。歩行者は道路を横断してはならない。

6月の交通事故発生状況	人身	6件	本年累計	59件
	物件	24件	本年累計	170件

水難事故を防止しよう



7月に入り、河川や海での水遊びやキャンプなどを楽しむ機会が増え、水難事故が多くなります。普段、河川等に近寄らない子どもなどが、プール感覚で河川などに入り、流れや深さに対応できずに溺れてしまったり、救助しようとした親などが溺れてしまったりするケースがあります。

遊泳などをする場合は、「その場所が遊泳してよい場所か」、「荒れていたたり、増水したりしていないか」をしっかりと確認してください。深い場所に入る場合は、ライフジャケットを装着しましょう。

河川や海などで遊ぶ場合は、事故防止を心がけましょう。

6月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	6件
	救急	55件	年計	432件

地域おこし活動

地域おこし協力隊の活動紹介



ちいきゅうネットで行った田植え

「千年続くマチづくり」を目指して

私が移住して二年が経ちました。えびの市での暮らしも安定し、妻と子は今の生活にとても満足しています。もちろん、私もえびのは本当に豊かな土地だなあと実感する毎日です。受け入れていただいた地域の人に感謝でいっぱいです。地域おこし協力隊の任務は、「地域活性化」と「定住」です。「定住」はわかりませんが、「地域活性化」とは何でしょうか。

先日、えびの市で、「里山資本主

義」で有名な藻谷浩介先生の講演会がありました。テーマは「えびの市の活性化」。まさに我々の任務です。藻谷先生いわく、「地域活性化とは人口を増やすこと」だそうです。活動の中で、地域おこし協力隊と地域住民、移住者の有志が集まり地域おこしをする市民団体「ちいきゅうネット」を立ち上げました。テーマは、「千年続くマチづくり」です。「ちいきゅうネット」の

活動のひとつに「UIJタウン者の定住支援」があります。この活動は、地域活性化に直結しています。7月には、子どもが4人いる家族一組をえびの市への定住につなげることができました。現在も数家族がえびの市への定住を希望しています。

えびの市に移住を考えている家族が、低料金で貸してもらえ空き家物件を探しています。えびの市の活性化のために地域の皆さんのご協力をお願いします。

文：神戸彰隊員

くらしのメモ



宝くじの当選番号詐欺にご注意を！

近年、ロト6など数字で選択する宝くじに関する詐欺が増えていきます。詐欺の手口は、突然「会員になればロト6の当選番号を教える」という電話がかかってきます。「当選番号を教えるから、明日の新聞で確認して」と言われ、翌日の新聞を見ると、その番号が掲載されているため信用してしまいます。その後、番号を教えてもらおうと引き換えに高額な情報料や預託金を取られてしまいます。

ロト6など数字選択式宝くじの抽選は、インターネットで生中継され、インターネットを見ていれば、当選番号はすぐに誰でも知ることが出来ます。翌日には、当選番号は新聞に掲載されます。このインターネットと新聞への掲載時間の差を利用して行われるのが当選番号詐欺です。宝くじの抽選は厳正、公平に行われているため、当選番号が事前にわかるこ

とはありません。○被害を防ぐためには うまい話には耳を貸さず、絶対に現金は払わないでください。また、高齢者に被害が多いため、家族や身近な人が、高齢者本人の様子などに気をつけてあげることが大事です。不安になった場合は、一人で悩まずに、身近で信用できる人や消費生活センターに相談しましょう。宮崎県消費生活センター都城支所 ☎ 0986・24・0999

文：市民環境課生活環境係

いきいき!健康



規則正しい生活リズムで虫歯予防を！

むし歯にならないためには、「歯みがき」や健康な歯を維持するための「食生活」、定期的な「健診」が大切です。口の中に食べかすが残っていると、口の中の細菌がそれを利用してむし歯や歯周病の原因をつくります。食べたその都度、歯みがきをするのは、むし歯予防に効果的です。規則正しい食生活もむし歯菌の働きを抑制し、むし歯予防につながります。

口の中には健康な状態でもたくさんむし歯菌がいます。私たちが食べ物を食べると、むし歯菌がその食べ物の糖分を利用して歯垢をつくり出します。そして、その歯垢に集まったむし歯菌が糖分を分解して酸をつくり、歯の表面を溶かします。いったん酸によって溶かされた歯の表面は、一定の時間をかけながら、だ液の働きで修復され、歯を正常な状態に保ちます。しかし、頻繁な間食、だらだら

食べなどを続けていると、口の中は酸性の状態が長時間続きます。そのため、溶け始めた歯をだ液が修復する時間がなくなり、むし歯になりやすくなります。むし歯を防ぐためには、「間食するなら時間を決める」、「朝・昼・夕の食事は決まった時間に食べる」など、規則正しい生活リズムを心がけることが大切です。そして、だ液の働きによって口の中をきれいにしておくためにも、しっかりと食べて食べる習慣も大切です。

文：藤嶋栄養士

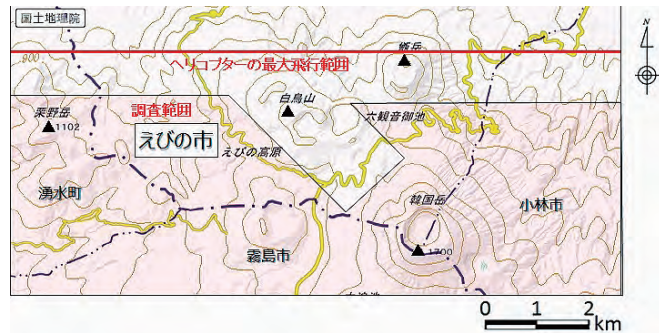
ヘリコプターによる地質調査を実施

7月下旬から8月にかけて、国による全国的な地熱資源調査を、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構が、ヘリコプターを使って実施します。

ヘリコプターは、直径30mのループ状の計測機器を吊り下げて飛行し、空中から地質情報を取得します。調査飛行は、おおむね午前8時から午後6時30分の間で行います。夜間の飛行はありません。

調査は、霧島山を中心とした約130km²の範囲で行い、えびの市では、南部のえびの高原周辺が調査範囲になります。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

○ヘリコプター地質調査範囲地図



問 [調査実施者] 株式会社フグロジャパン
☎080-2339-9984

戦没者追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します

広島原爆投下の8月6日、午前8時15分と長崎原爆投下の8月9日、午前11時2分、終戦の日の8月15日、正午に、戦没者の追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 市福祉事務所福祉係
☎35-1111(内線261)

ご利用ください 中小企業大学校受講料補助金

市では、市内に事業所を有する中小企業の事業主または従業員が、経営に必要な知識を習得するため中小企業大学校の研修を受講し、修了した場合に、予算の範囲内で

受講料の一部を補助します。

【補助対象者】市内に事業所を有する中小企業の事業主または従業員

【補助金の額】受講者1人あたり2万円(受講料が2万円に満たない場合はその額)、1企業あたり年間4万円を限度とします。

問 市観光商工課企業誘致・商工振興室
☎35-1111 (内線333)

税務職員を装い現金を持ち去る詐欺にご注意ください

税務職員を名乗る者が、会社や店舗を訪問し、「国税庁、東京国税局、特別国税調査官」という肩書の名刺を提示したうえで、税務調査と称して、現金や書類の写し等を持ち去る事例が発生しています。

税務職員が税務調査を行う場合は、質問検査章と身分証明書(顔写真ちょう付)を必ず携帯しています。徴収担当の職員が滞納整理を行う場合は、徴収職員証票と身分証明書(顔写真ちょう付)を必ず携帯しています。身分証明書等で所属、氏名等を確認してください。

通常の税務調査では、調査担当の職員が帳簿書類等を預かることはありますが、現金その他の財産を差し押さえることはありません。

徴収担当の職員が、納税者から税金の納付のために現金を受領する場合には、必ず領収証書を交付しています。※滞納整理では、徴収担当職員が、国税徴収法に基づき、現金等を差し押さえる場合もありますが、差し押さえ手続きを行った場合には、必ず差し押さえ調書を作成し、差し押さえ調書謄本等を交付しています。

通常、税務調査を土日などの休日や早朝・深夜に開始することはありません。国税職員を名乗る者が訪問し、不審な点があるときは、すぐに信用するのではなく、即答は避け、相手の所属部署、氏名、電話番号を確認したうえで、熊本国税局(納税者支援調整官)または、小林税務署総務課に問い合わせてください。

問 熊本国税局
☎096-354-6171
問 小林税務署総務課
☎23-3126(自動音声案内)

◎イベント 夏休み親子絵本づくり

- とき=8月23日(土)、24日(日)、30日(土)
- 時間=13:30~15:30
- 場所=市民図書館学習室
- 定員=親子10組(※先着、参加料は無料)
- 対象=小学生とその保護者

夜の図書館散歩

- とき=8月2日(土)
- 時間=19:00~21:00
- 内容=風空さんコンサート、大人の読み聞かせ など

◎8月のスケジュール

月間行事	夏休み親子絵本づくり(23日、24日、30日)	
1 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
2 土	おはなし会 夜の図書館散歩	10:30~11:30 19:00~21:00
4 月	図書館休館日	
6 水	移動図書館車巡回①	14:10~15:35
9 土	おはなし会	10:30~11:30
11 月	図書館休館日	
12 火	ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
13 水	移動図書館車巡回②(岡元小を除く)	14:10~15:05
15 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
16 土	おはなし会	10:30~11:30
18 月	図書館休館日	
20 水	移動図書館車巡回①	14:10~15:35
22 金	喫茶ふら〜っと	9:45~11:00
23 土	おはなし会	10:30~11:30
25 月	図書館休館日	
26 火	ドリームカー(子育て支援センター)	10:30~12:00
27 水	図書館休館日(館内整理日) 移動図書館車巡回②	13:20~15:05
29 金	移動図書館車巡回③	13:20~15:35
30 土	おはなし会	10:30~11:30

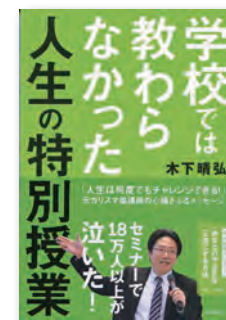
※おはなし会:乳幼児10:30~11:00、4歳以上11:00~11:30
※移動図書館巡回
①飯野駅前地区体育館→飯野出張所
②岡元小学校→市立病院→さくら苑
③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間 ■ 火曜日~土曜日/午前9時~午後7時 日曜日・祝日/午前9時~午後5時
■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

おすすめの一冊



学校では教わらなかった
人生の特別授業
木下春弘/著
(フォレスト出版株式会社)

元カリスマ塾講師として、16年間の講師生活を終え、現在全国各地を講演で飛び回り、受講生は述べ18万人以上、「泣けるセミナー」として大きな注目を浴びている木下春弘氏。

この本は、「本当に好きなことに会おう方法」、「どんな困難にも打ち克つ方法」、「自分自身を深く知る方法」など6時間に分かれた特別授業で、問題解決へと導いてくれます。

【最近入ったおすすめ本】

- 「風」 青山七恵 著 河出書房新社
- 「虚ろな十字架」 東野圭吾 著 光文社
- 「磁力の科学」 久保田博南 著 日刊工業新聞社
- 「ギネス世界記録2014」 クレイグ グレンディ 著 角川マガジズ
- 「はじめての病理学」 清水道生 著 ナツメ社



こたつ子の田んぼ
西村豊/著
(アリス館)

毎年、学校の側にある田んぼでは、5年生がもち米作りの体験をします。

春、夏、秋を通して自然に触れ合いながら、子どもたちは、種まきから収穫までの多くの大変な作業があることを学んでいきます。また、冬ならではの楽しみ方もあるようです。

一年を通して、いきいきとした子どもの様子を写真で紹介した一冊です。

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

詩
月の光
久しく 月を仰ぎ見ない
白銀色のまん丸い月は
子供たちの夢の世界だった
大きな兎が 銀色の月の表面で
本当に餅をついていた
ナンダ 知らないの?
アレ 地球と同じなんだヨ
それで 草も木もない 水もない
岩山と砂だらけの砂漠だけだよ
それに空気もないから
とても住めっこないんだ
あんなのより
ケイタイのゲームのほうが
ずっと面白いよ

京町 市田寛幸

俳句
山の湯に長湯となりし遠花火
白鳥 松山夢真
白鳥温泉からの眺望は最高です。(自註)

短歌
萌え出づる若葉青葉に陽の光
まぶしく映えて陽炎の立つ
中島 細山田小夜子
空の青、新緑の若葉も一段と色濃く輝きを
を増す文月。「緑たつ」という言葉がある
が梅雨が明け万物はかげろうの立ちのぼ
るような盛夏へと向かう。まさに「緑た
つ」である。季節の移ろいの中で作者は
己の過ぎ来しを重ね感慨にふけるのであ
る。深い心の詠である。(評・竹下妙子)

市長等政治倫理審査会審査報告書の要旨を公表します

えびの市長等政治倫理審査会は、6月16日、えびの市長とその配偶者の資産等報告書などの審査を行いました。その審査報告書が市長あてに提出されましたので、要旨を次のとおり公表します。なお、資産等報告書等と審査報告書は市総務課で閲覧できます。

【審査報告書の要旨】

〔審査の対象〕

条例に基づき市長が作成した市長とその配偶者に係る次の報告書

- (1) 資産等補充報告書
- (2) 所得等報告書
- (3) 関連会社等報告書

〔審査結果〕

各報告書について、証明書類に基づき確認、審査した結果、疑義なく適正に報告されているものと認められる。

問市総務課人事係

☎35-1111(内線315)

平成26年度えびの市市民表彰者の推薦をお願いします

市では、えびの市表彰条例に基づき、本市の振興発展や市民生活の向上などに尽力し、その功績が顕著な人や団体を表彰しています。平成26年度のえびの市市民表彰候補者の推薦をお願いします。

【対象者および表彰の種別】

次の①～⑤に該当し、個人表彰候補者の年齢は原則として75歳以上の人とします。ただし、特例的なものはこの限りではありません。

- ①地方自治の進展に貢献した人または団体

- ②産業経済の発展に貢献した人または団体
- ③教育、芸術、体育、その他文化の進展に貢献した人または団体

- ④公共の福祉に貢献した人または団体

- ⑤市民生活の向上、社会道徳の高揚に貢献した人または団体

【表彰式】11月3日(月) 文化の日

【推薦方法】市企画課秘書係にある功績調書を記入のうえ、市企画課秘書係に提出してください。

【推薦締め切り日】8月29日(金)

問市企画課秘書係

☎35-1111 (内線302)

巡回展『みやざき発掘100年～いにしへの「道」と交流～』

市歴史民俗資料館では、宮崎県埋蔵文化財センター主催の特別展を開催します。東九州自動車道関連の発掘調査成果と大正年間に行われた西都原古墳群の発掘調査以降の「みやざき発掘100年の歩み」を紹介します。入場は、無料です。多数のご来館をお待ちしております。

【日時】8月12日(火)～9月7日(日)

【開催時間】午前10時～午後6時(日曜・祝日は午後5時)

【場所】市歴史民俗資料館

【休館日】8月18日、25日、27日、9月1日

問市歴史民俗資料館

☎35-3144



展示される弥生土器

平成26年度看護力再開発講習会参加者募集

【開催期間】[講義コース1] 8月25日(月)、26日(火)

[講義コース2] 10月28日(火)、29日(水)

[技術演習コース] 9月8日(月)～9月12日(金)

[実習講習] 病院・訪問看護ステーションで希望日を調整

【開催場所】宮崎県看護等研修センター(宮崎市学園木花台)、宮崎県立看護大学(宮崎市まなび野)

【実習資格】未就業の保健師・助産師・看護師・准看護師で受講後の再就業に意欲的な人、再就業しているが、未就業期間が長期で受講を必要としている看護職員

【参加料】無料(※実習講習は賠償責任保険加入料2,000円が必要)

【申込期限】[講義コース1] 8月8日(金)

[講義コース2] 9月26日(金)

[技術演習コース] 8月20日(水)

申・問公益社団法人宮崎県看護協会宮崎県ナースセンター看護力再開発講習会係

〒889-2155 宮崎市学園木花台西2丁目4-6

☎0985-58-4525 FAX 0985-58-2939

原子爆弾被爆者がん検診

宮崎県では、被爆者健康手帳、第一種健康診断受診者証を持っている人を対象に、県内9機関で平成26年度がん検診を実施します。受診料は無料です。健康管理のために受診をお願いします。

【実施期間】8月～12月

【実施機関】宮崎・延岡・日南の各県立病院、都城健康サービスセンター、小林市立病院、済生会日向病院、高千穂町

国立健康保険病院、串間市民病院、国立病院機構宮崎病院 ※検診日は各機関で異なります。あらかじめ、お近くの保健所に問い合わせください。

問宮崎県庁健康増進課

☎0985-26-7079

問小林保健所

☎23-3118

参加ください。「住み慣れた地域で生きることを考える集いin小林」

私たちの願いは、住み慣れた地域で健やかに暮らし、安らかに逝くことです。その願いに、訪問看護師たちのいのちに寄り添う看護が応えています。在宅療養を経験した家族の語りをとおして、住み慣れた地域で生きることを考えてみませんか。

【日時】8月9日(土) 午後1時～午後4時30分

【会場】小林市文化会館小ホール

【内容】[基調講演] テーマ：地域で在宅医療に取り組む医師の挑戦、[シンポジウム] テーマ：利用者を中心にした在宅療養支援について など

【対象者】どなたでも参加できます。

【参加料】無料

【参加申込】市健康保険課、両出張所に置いてある所定の申込用紙を記入のうえ、ファックスで以下まで申し込みください。当日受け付けも可能です。

申・問宮崎県看護協会訪問看護担当

☎0985-58-4525 FAX 0985-58-2939

問市健康保険課市民健康係

☎35-1111(内線281、283)



◎今月の表紙

韓国岳から見たえびの高原
撮影：地域おこし協力隊廣澤隊員

今月の納税

固定資産税 第2期 国民健康保険税 第1期

後期高齢者医療保険料 第1期

7月31日(木)までに納めましょう。

人口 20,109人(−253人)

男性／9,406人(−253人) 女性／10,703人(±0人)

転入／37人 転出／280人

出生／13人 死亡／23人

世帯数 8,945世帯(−250世帯)

(平成26年7月1日現在)

えびの高原池めぐりコースの取材に行ってきました。最初は、景色を楽しむ余裕があったのですが、終盤にかけては、足がなかなか動かず、運動不足を痛感する取材でした。(川野)

Editor's
今月から、広報紙の作成に携わるようになりました。初めてのことばかりで、なかなかうまく記事が書けず、苦悩しています。しっかり勉強して、読みやすい広報紙を作っていきたいです。(平松)



写真:ヒグラシの羽化 (撮影:平成22年6月30日えびの高原)

「ヒグラシ」

えびの高原では、セミの声の移り変わりに、巡る季節を感じるすることができます。

夏を迎え、青空と木々の緑が目には鮮やかです。えびの高原は盛夏でも涼しく、快適に過ごすことができます。お弁当を広げたり木陰で昼寝をしたり、暑さを忘れてくつろいでいる人々の姿が見られます。

「カナカナカナ」とヒグラシの声が涼感を添えています。朝方や日暮れに鳴くイメージのあるヒグラシですが、えびの高原では一日中鳴いています。鳴くのはオスのセミだけ。オスのお腹は大きく、共鳴室になっていて透けてみえます。メスのお腹はオスより小さく、産卵管を持っています。

捕食者の少ない夜に羽化すると言われていますが、小雨が降る薄暗い日などは昼間でも、草むらで幼虫が羽化する神秘的な瞬間に出会うこともあります。

えびの高原では春、5月ごろにハルゼミが鳴き始め、少し遅れてエゾハルゼミが鳴きます。夏が来るころにはヒグラシ、やがてツクツクボウシの声が聞こえ始めます。アブラゼミやクマゼミは少ないようです。セミの声の移り変わりにめぐる季節を感じます。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

ヒグラシ
Tanna japonensis

セミ科ヒグラシ属